

日刊工業新聞

THE NIKKAN
KOGYO SHIMBUN

1月12日 火曜日

2021年(令和3年)

TODAY

30

深層断面



工作機械 一反転攻勢の年
2021年の工作機械業界は、緩やかな回復傾向の継続が予想され、各社にとって営業・提案力の重要性が一層強まりそうだ。コロナ禍が足かせとなりえる中、需要回復の波に乗る上でもデジタル技術を活用した営業戦略の巧拙が問われる。

09 SMC、内外で生産・物流増強
自動制御機器を短納期化

13 画像AI—費用対効果カギ
ベンチャー、新サービス提供

15 動脈硬化性疾患向け開発へ

コロナ対策 出荷量25倍



エコア「業務用除菌消臭剤」好調

エコア(東京都立川市、宮沢公栄社長、04-2-524-3232)の業務用除菌消臭剤「ハイエコア」の販売が好調だ。2020年のネット販売の出荷量は19年比25倍の1万2080台に伸びた。同製品は約20年前に販売を始めたロングラン品。専門員がPH(水素イオン濃度)調整している次亜塩素酸水溶液750ppmのスプレー(右)と噴霧器

で、幅広い微生物の不活性化に効果を示す。新型コロナウイルス感染症の影響が出始めた20年3月頃から問い合わせが増えたという。価格は20ppmで1万2000円(消費税抜き)。新製品の超音波噴霧器「Sanitizer FOGX」とのセットは2万4800円(同)。

(立川)

搭乗者が乗り換えして課題抽出する取り組み

搭乗者が乗り換えして課題抽出する取り組み

搭乗者が乗り換えして課題抽出する取り組み

ちづくりを目指す。

産業立地・再投資促進セミナー

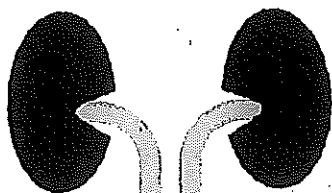
愛知

【名古屋】愛知県は2月10日15時から、名古屋市中村区の名古屋国際センターで産業立地と愛知県内への再投資を促すためのセミナーを開く。

製造業でのデジタル戦略をテーマに、中山五輪男富士通理事首席エバンジェリストが基調講演する。江崎UFJ取締役常務執行役員工作機械事業本部長が愛知県立地企業としての事例を紹介す

蔵病、ご存知なし

腎臓



今、それと呼びます。伸ば高血圧が予防